



2018年11月2日

各 位

会社名 スターゼン株式会社  
 代表者名 代表取締役会長兼社長 中津濱 健  
 コード番号 8043 (東証第一部)  
 問合せ先 経理本部長 相田 邦明  
 (TEL 03 - 3471 - 5521)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想について、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2019年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2018年4月1日~2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	174,000	3,200	3,900	2,600	270.20
今回修正予想(B)	174,000	2,000	2,700	1,800	186.97
増減額(B-A)	-	1,200	1,200	800	-
増減率(%)	-	37.5	30.8	30.8	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	165,635	2,910	3,680	2,548	270.69

#### 2. 2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日~2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	355,000	6,700	8,000	5,500	569.49
今回修正予想(B)	355,000	5,400	6,700	4,500	465.57
増減額(B-A)	-	1,300	1,300	1,000	-
増減率(%)	-	19.4	16.3	18.2	-
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	340,119	5,844	7,270	5,120	542.44

#### 3. 修正の理由

2019年3月期第2四半期連結累計期間につきましては、売上高、取扱数量は食肉、加工食品とも順調に推移しているものの、利益につきましては、輸入食肉、国産食肉ともに仕入価格が高騰し、さらには販売競争激化で売上総利益が圧迫されたことや、人件費及び物流費の上昇などにより、営業利益、経常利益が前回予想を下回る見込みとなりました。

また、台風21号による棚卸資産の評価損が発生することもあり、親会社株主に帰属する四半期純利益においても減益となる見込みです。

通期の連結業績予想につきましては、引き続き売上高、取扱数量は順調な推移が見込まれるものの、第2四半期連結累計期間の業績動向を踏まえ、各段階利益について修正いたします。

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上